



2023年2月7日

各位

会社名 株式会社 enish
住所 東京都港区六本木六丁目1番20号
代表者名 代表取締役社長 安徳孝平
(コード番号: 3667)
問い合わせ先 取締役執行役員管理本部長 高木和成
TEL. 03 (6447) 4020

前期実績値と当期実績見込みとの差異及び特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、2022年12月期（2022年1月1日～2022年12月31日）につきまして、前期実績値と当期実績見込みに差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、当社の2022年12月期決算短信は2023年2月10日に公表する予定です。

記

1. 前期実績値（2021年1月1日～2021年12月31日）と当期実績見込み（2022年1月1日～2022年12月31日）との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値 (A)	3,892	△257	△267	△279	△20.27
当期実績見込み (B)	4,118	△335	△375	△415	△25.84
増減額 (B-A)	+225	△77	△107	△135	—
増減率 (%)	+5.8	—	—	—	—

2. 差異の理由

当事業年度は、新規タイトルとして2022年2月11日に、『進撃の巨人』のスマートフォンゲーム最新作「進撃の巨人 Brave Order」を配信しました。

売上高につきましては、アニメ『五等分の花嫁』初のゲームアプリ「五等分の花嫁 五つ子ちゃん はパズルを五等分できない。」等の売上高が減少傾向だったものの、「進撃の巨人 Brave Order」の売上高が計上されたこと、ブロックチェーンゲーム「De:Lithe Φ (ディライズ ファイ)」の受託売上が計上されたことから、売上高は、前事業年度と比較し、5.8%の増加となりました。

営業利益及び経常利益並びに当期純利益につきましては、当事業年度の秋に配信予定であったTVアニメ『ゆるキャン△』初のスマートフォンゲーム、「ゆるキャン△ つなげるみんなのオールインワン!!!」の更なる品質向上を目的に、2023年春配信予定に延期したことから開発コストのみ先行して計上されました。これにより前事業年度と比較して収益は悪化し、営業損失及び経常損失並びに当期純損失という結果となりました。

なお、2023年春配信予定の「ゆるキャン△ つなげるみんなのオールインワン!!!」の収益寄与により、2023年12月期は業績改善が期待されます。

3. 特別損失の発生

当事業年度において、当社の非連結子会社である中国子会社 (Enish China Limited.) の縮小を行いました。本取り組みにより、現地の人件費やその他経費の圧縮が図られましたが、退職する従業員の転職支援金等として子会社整理損 35 百万円を特別損失として計上いたします。

以上